

ほんの少しの注意や行動が、生死を分けることがあります…

今一度 再確認を！

停止してしまった車両の運転手さんへのお願い

①歩き回らない

・事故などでやむを得ず停止した場合は本線・路肩を歩き回らないでください。

・高速道路は一般道とは違います！

同じ感覚での行動は絶対におやめください。



②後続車に対する安全措置

・後続車の運転者が、停止車両等に気付いているとは限りません。

・緊急事態に備え、停止表示器材（三角表示板等）・発炎筒は必ず積載し、後続車両に対する安全措置を執ってください。



③避難と通報

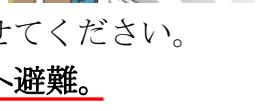
・ガードレールの外側など安全な場所に待避したあと、

・110番・非常電話・道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報を！

④本線上は 特に危険！速やかに路肩側へ

・故障や事故を起こしてしまった場合、速やかに車を路肩に移動させてください。

・移動が不可能な場合は、乗員全員、安全を確保しながら、路肩側へ避難。



運転中の皆さん（後続車）へのお願い

①危険予測

・停止車両を発見した時は、近くや陰に「人」がいる場合があります。

・常に「人」が出てくるかもしれないことを予測し、万一の危険に備えましょう！



②情報キャッチ

・道路の異常は 道路交通情報板・ハイウェイラジオ等で情報提供を行います。

「この先事故」「故障車あり」などの情報をキャッチしたら速度を控えめに、十分注意して走行してください。



③渋滞末尾にご注意！～早めの休憩を～

・お盆、行楽シーズンなど交通混雑期には渋滞がしばしば発生します。

・渋滞を発見したら、早めのブレーキと、ハザードランプで後方への注意喚起も忘れずに！

すべてのドライバーの皆さんへのお願い

シートベルトは命綱！～すべての座席で着用しましょう～

全席シートベルト着用が義務となっています。

高速道路等では後部座席もシートベルトを着用していない場合は違反となり、運転者に違反点数1点が付されます！



参考資料

H24 死亡事故の要因・事例紹介

死亡事故要因のキーワードは…

人と車の事故

停止車両

車外放出

人と車の事故

10件/52件・11名/70名 ※H24.12月末現在の死亡事故件数（NEXCO東日本調べ）

事故・故障の際に高速道路上を歩きまわり、**人が後続車に轢かれてしまう痛ましい事故多発！！**

発生	道路	事故概要
H24. 2	東北道	路肩で積み荷是正をしていた普通貨物の運転手が大型貨物に轢かれて死亡
H24. 12	山形道	漫然と運転し前方不注視となり左側に斜行。路肩でパンク修理中の運転手が撥ねられて死亡

停止車両

21件/52件・29名/70名 ※H24.12月末現在の死亡事故件数（NEXCO東日本調べ）

事故・故障・渋滞の末尾などの**停止車両に追突し、死亡事故に至る痛ましい事故多発！！**

発生	道路	事故概要
H24. 10	上信越道	別の事故により前方停止の車両に追突し、運転手が死亡
H24. 11	常磐道	故障（バースト）で追越し線停車中の大型貨物に、後続の大型貨物が追突。後続の運転手が死亡

車外放出

5件/52件・5名/70名 ※H24.12月末現在の死亡事故件数（NEXCO東日本調べ）

シートベルトをせず、**車外放出され、死亡事故に至る痛ましい事故多発！！**

発生	道路	事故概要
H24. 4	八戸道	前方で事故の為停止していた車両に衝突後、防護柵へ衝突。シートベルト非着用だった為、運転手が車外放出され死亡
H24. 12	東北道	普通車が追越し線を走行中ハンドル操作を誤り路肩防護柵へ衝突。その反動でスピンし、同乗者がシートベルト非着用だった為、車外放出され死亡。

※車外放出は死亡事故に直結。シートベルトをしていないと、交通事故致死率は、

シートベルト着用時の**約10倍**に跳ね上がります。